

「男・オトコ、おもしろたち」

「おもしろたち」

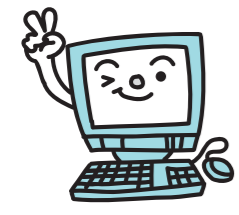
一緒に楽しみませんか？
障害者生活支援センターの
講座と企画のごあんない

パソコン講習会・肢体障害者編

デジタルカメラを使って楽しみの幅をひろげたい方におすすめです。
※7回を通して参加できる方、定員5名

種別	No.	実施期日	講座実施内容
肢 体	1	9月19日(水)	デジタルカメラの「選び方」と「種類」
	2	9月26日(水)	デジタルカメラの撮影
	3	10月3日(水)	画像の「取り込み」と「管理」
	4	10月17日(水)	画像の「修正」と「加工」
	5	10月24日(水)	画像の「活用」の仕方(フォトアルバム、はがき、ブログ)
	6	10月31日(水)	デジタルカメラや画像の取り込みをやってみよう
	7	11月7日(水)	デジタルカメラの楽しみ方について交流、懇談

会場：市社協小会議室
開催時間はいずれも13時30分～16時30分です。



パソコン講習会・知的障害者編

パソコンでいろんなものづくりに挑戦してみたい方におすすめです。
※1回のみ参加も可能です。定員5名

種別	No.	実施期日	講座実施内容
知 的	1	11月4日(日)	お絵かきペイント
	2	11月18日(日)	文字入力とお小遣い帳
	3	11月25日(日)	年賀状づくり

会場：市社協小会議室
開催時間はいずれも13時30分～16時30分です。

リフト付き観光バスでいく日帰り旅行

車いすや松葉杖で生活されている方を対象に、車いすのまま乗降できるリフト付き観光バスで「郡上八幡の旅」を楽しみます。古い町並みの散策などをおこないます。

定 員：15名
募集期間：9月5日(水)～9月18日(火)
(初めての方を優先します)
参 加 費：ひとり 6,000円

種別	実施期日
肢 体	10月2日(火) 7時20分～19時00分



【申し込み・問い合わせ】
福井市障害者生活支援センター(市社協内)
TEL 27-0601 FAX 26-9109
電子メール info@fukuic-shakyo.jp



宮野 一郎さん
(演芸ボランティア)
定年後、独学でハワイアングターに挑戦し、現在では各地区のデイホームで懐かしい歌で場を和ませてくれています。「これが自分の生きがいです」と話されていました。



松並 久太夫さん
(紙芝居ボランティア、地区社協会長)
2年前から地元で紙芝居を披露しています。最近、紙芝居や衣装、専用の車まで購入したという力の入れよう。会場には参加者の笑い声が響きわたっていました。



この町内では、65歳以上のほとんどの方が参加しています。男性の参加者も多く、女性の応援も後押しして、お手玉当てゲームも大変盛り上がりしました。



渡辺 義則さん(参加者)
毎回参加することが楽しみです。デイホームに来ることで、地域の方々とおしゃべりをしたり触れ合うことができてうれしいです。



井戸 善美さん
(デイホーム専属カメラマン)
1年半前、鷹巣地区のふれあいまつりの様子の写真を撮ったのがきっかけでデイホームで毎回写真を撮ることになりました。参加者に「次のデイホームに写真持って来るよ」と言うと必ず来てくれ、喜んでもらえるのがうれしいです。



北川 照男さん(専任職員)
青年団出身の北川さんは退職後の地元への「恩返し」として、平成15年度の東郷地区デイホームのオープニングの時から、デイホーム事業の専任職員として企画運営に携わっています。



横山 喜與士さん・ミツ子さん(参加者)
4世代同居のご家族で、1家族で3人がデイホームに参加されています。普段は、農作業に励まれていらっしゃる。デイホームは、気分転換になると話されていました。

皆さん「自治会型デイホーム事業」を存続してほしい。デイホームは、女性の参加が多いというイメージがあるようですが、会場によっては、男性も多く参加しています。また、男性の方が会場の設営を手伝ってくださったり、特技を活かしたボランティアとして活躍したりといろいろな形でデイホーム事業に関わっていただいています。